

2024年度
エコアクション21
環境経営レポート



対象期間 2023年 9月 ～2024年 8月

作成日 2024年 9月 30日

発行日 2024年 10月 15日

石崎産業株式会社

1. 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者

石崎産業株式会社

代表取締役 石崎嘉也

(2) 所在地 営業部 〒924-0073 白山市宮丸町1598番地

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 土肥夏毅

連絡先 営業部 TEL (076)276-4532
FAX (076)276-3365

(4) 事業の内容

包装資材の加工及び省力機器の販売

(5) 事業の規模

創業年度	1975年(創業48年)
資本金	1000万円
売上高	597百万円(第48期 2023年8月21日～2024年8月20日)
従業員	16人
床面積	営業部 385m ²

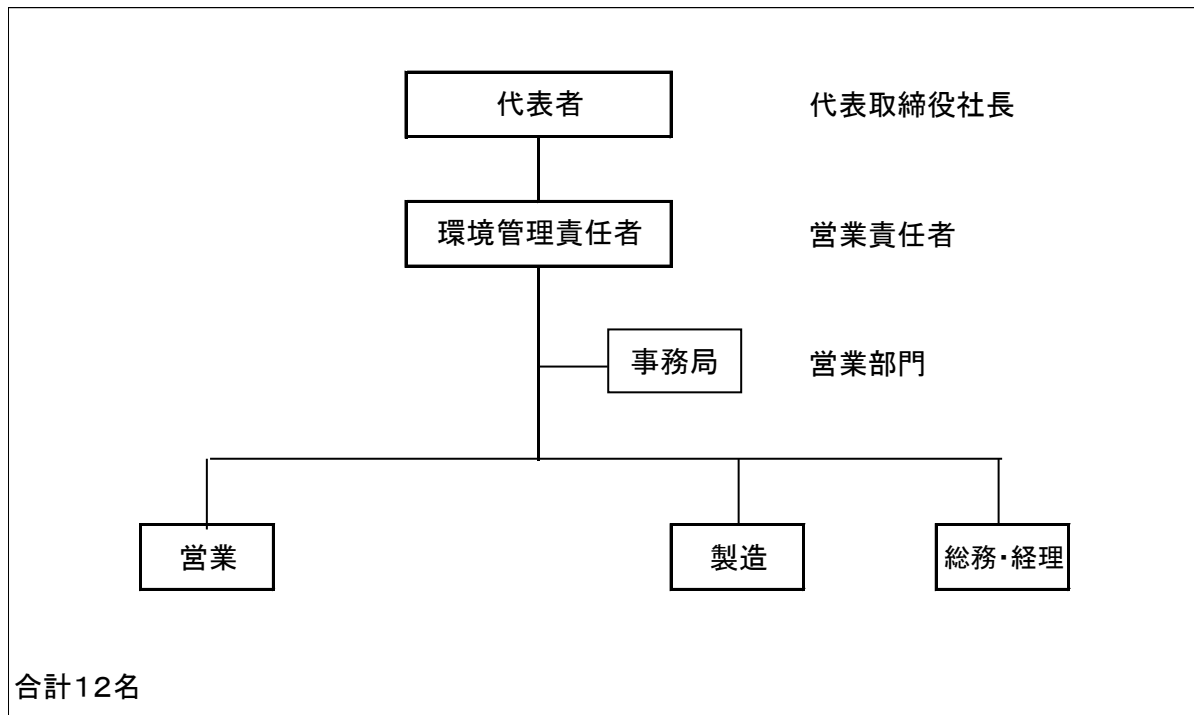
(6) 対象範囲

全組織	石崎産業株式会社 本社 営業部
全活動	包装資材の加工及び省力機器の販売

(7) 対象期間 2023年 9月 ～ 2024年 8月

石崎産業株式会社 エコアクション21体制図

2019年9月1日



【責任者の役割】

代表者	環境方針の制定
	環境管理責任者の任命
	環境保全に関する人、もの、金の提供
	エコアクションシステムの見直しをする
環境管理責任者	エコアクション21活動責任者
	環境活動レポートの作成、公開
	環境目標、計画の作成と進捗管理
	環境関連法律の順守評価
事務局	環境管理責任者の補佐
	進捗管理のデータ収集、整理

3 環境方針

経 営 理 念

石崎産業株式会社は、包装資材の販売を通して地域社会に必要とされる企業となるよう、環境に配慮し自然との共生を図るとともに、お客様や地域との相互信頼のもとに、事業活動を通じて環境の維持、改善に取り組み、顧客満足と社員の生活向上を目指します。

環 境 方 針

1. 企業活動での取り組み

事業活動を通じ、省資源・廃棄物質の削減を行い、環境維持向上に努めます。

2. 関連法規の遵守

法規制・顧客要求、その他の要求事項を遵守し環境の保全を実施します。

3. 資源の活用

自動車燃料、プラスチック、ポリ屑、及び電力エネルギーの削減を図り、地球温暖化の防止と資源の有効活用に努めます。

4. 環境改善の継続

環境方針及び目的及び活動計画を継続的に見直し、環境改善に努めます。

5. 啓発活動

環境方針は文書化し、全従業員に周知徹底を図り外部にも公開します。

6. グリーン購入の推進

日常の事業活動において、環境負荷の少ない製品を積極的に購入します。

2010年10月 1日 改定
石崎産業株式会社

代表取締役 石崎嘉也

4 環境負荷の概要

(二酸化炭素排出量)

	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	47,039	51,616	50,097	46,336	46,633
軽油	ℓ	4,424	5,070	3,905	2,962	2,823
ガソリン	ℓ	10,777	10,908	10,564	10,481	12,339
灯油	ℓ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
プロパン	m ³	10.1	6.3	4.4	3.1	2.5
電気	kWh	15,605	19,528	23,071	21,432	15,931

(廃棄物排出量)

その他可燃ごみ	kg	564	605	622	554	532
紙類	kg	1,077	1,247	1,257	1,186	1,051
事業系ゴミ						
プラスチック	kg	1,391	1,670	1,734	1,276	1,506
紙管	kg	1,096	935	1,317	1,003	772
合計	kg	4,128	4,456	4,930	4,019	3,860

(水使用量)

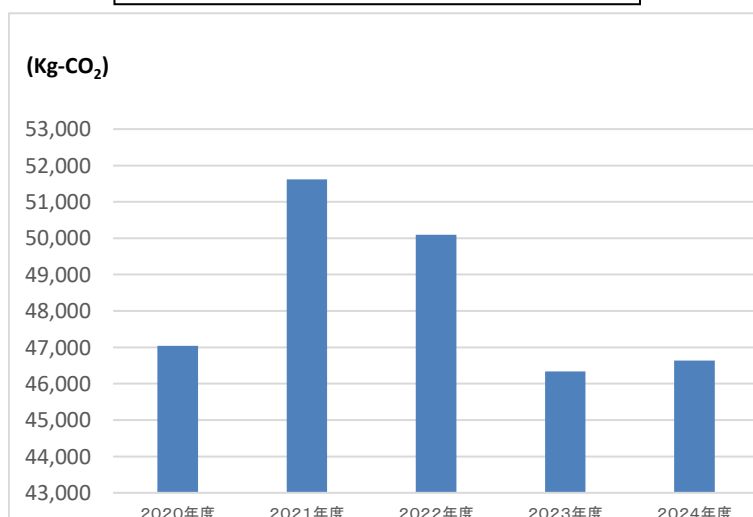
総排水量	m ³	193	435	237	392	265
------	----------------	-----	-----	-----	-----	-----

* 集計期間: 弊社会計年度 9/1~8/31

* 購入電力の二酸化炭素排出係数は0.663kg-CO₂/kWhを使用

* 水は地下水であり流量計で毎月計測

二酸化炭素排出量推移



5 環境目標

二酸化炭素排出量は2024年度を基準に2025～2027年度の目標を設定した。

	基準値 (2024年度実績)	単位	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	46,633	Kg-CO ²	1%減	2%減	3%減
			46,167	45,700	46,167
軽油	2,823	リットル	2,795	2,767	2,738
ガソリン	12,339	リットル	12,216	12,092	11,969
灯油	0	リットル	1%減	2%減	3%減
			0	0	0
プロパン	2.5	m ³	1%減	2%減	3%減
			2	2	2
電気	15,931	kwh	1%減	2%減	3%減
			15,772	15,612	15,453

廃棄物排出量の目標は前年度比1%削減とした。

廃棄物 再資源化率	基準値	単位	2025年度	2026年度	2027年度
その他可燃ゴミ					
その他可燃ごみ		kg	前年比1%削減	前年比1%削減	前年比1%削減
紙類		kg	前年比1%削減	前年比1%削減	前年比1%削減
事業系ゴミ					
プラスチック		kg	前年比1%削減	前年比1%削減	前年比1%削減
紙管		kg	前年比1%削減	前年比1%削減	前年比1%削減

水使用量の目標は前年比 1%削減とした。

総排水量	基準値	単位	2025年度	2026年度	2027年度
		m ³			

項目		2025年度	2026年度	2027年度
グリーン購入	環境・安全に配慮した商品の推奨	クラフトテープ・ストレッチフィルムその他の販売	クラフトテープ・ストレッチフィルムその他の販売	クラフトテープ・ストレッチフィルムその他の販売
環境配慮	原料使用量を極力減らした商品の販売	バイオマス原料製品の販売	バイオマス原料製品の販売	バイオマス原料製品の販売
	バイオマスや再生原料商品の取扱いの検討	具体的品目の実施	具体的品目の実施	具体的品目の実施

6 環境活動計画

目標項目		具体的な取組み
二酸化炭素排出量の削減		室内温度の設定 夏26度 冬20度
		エアコンのフロン排出抑制のための簡易点検を実施
		タイヤ空気圧の点検
		アイドリングストップの徹底
		OA機器等のスイッチはこまめに切る
		急発進、急加速等アクセル操作にむらの無い運転
		オイル交換を定期的に行う
		環境対応の電球に変更する
		倉庫を含め電気機器の点検実施
		昼休み及び不在時は必要以外の消灯
		太陽光発電機の導入後の効果推移のチェック実施
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物ゴミ	分別を徹底する
		会議用資料や事務手続書類の簡素化に取り組む
		両面印刷、両面コピーを徹底する
		使用済み用紙の裏紙の利用する
		使用済み封筒の再利用する
		電子メディア等の利用によるペーパーレス化の徹底継続
		ゴミとなる書類を減らすことを念頭に意識改革を図る
	事業系ゴミ	分別を徹底する
紙管巻きポリ屑の排出量を把握する		
総排水量の削減		蛇口の閉め忘れ防止の徹底をする
		使用時は各自が水量を配慮し使用する
グリーン購入 環境配慮		リサイクル商品の拡販実施
		原料使用量を極力減らした商品の販売
		バイオマス使用商品の拡販実施

7 環境目標の実績 ※対象期間 2024年度（2023年9月から2024年8月まで）

	単位	2020年度 実績:基準	目標値	実績	達成率 (実績/目標)	評価
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	47,039	4%減	46,633	1.03	△
			45,157			
軽油	リットル	4,424	4,247	2,823	0.66	○
ガソリン	リットル	10,777	10,346	12,339	1.19	×
灯油	リットル	0	4%減	0	0.00	○
			0			
プロパン	m ³	10.1	4%減	2.5	0.26	○
			9.7			
電気	kwh	15,605	4%減	15,931	1.06	△
			14,981			

※対象期間 2024年度（2023年9月から2024年8月まで）

廃棄物排出量の削減		単位	基準値 (2023年度実績)	目標値	実績	達成率 (実績/目標)	評価
その他可燃ごみ		kg	554	549	532	0.97	○
紙類		kg	1,186	1,174	1,051	0.90	○
事業系ゴミ	プラスチック	kg	1,276	1,264	1,506	1.19	×
	紙管	kg	1,003	993	772	0.78	○
廃棄物合計			4,019	3,979	3,860	0.97	○

紙類(段ボール, 両面使用済コピー紙), 紙管, プラスチックはリサイクル(再資源化)している。

※対象期間 2024年度（2023年9月から2024年8月まで）

水資源の削減	単位	基準値 (2023年度実績)	目標値	実績	達成率 (実績/目標)	評価
水使用量	m ³	392	388	265	0.68	○

評価基準: ○ 達成 △ 0-10%未達成 × 10%以上未達成

目標	具体的目標	目標値	実績	評価
グリーン購入	リサイクル商品(クラフトテープ等)販売	グリーンマーク適合等の販売促進	エコリサイクル品	○

環境配慮	ペーパーレスの本格実施	別紙にて	一定の効果有	○
	太陽光発電機の導入効果チェック	実績データ収集中	2023年8月より稼働	○

評価:

環境に配慮した製品の推奨と販売を継続実施しており、地域・社会を通して環境貢献する取り組みを行っている。

二酸化炭素排出量の削減目標は残念ながら未到達も新社屋へ移り、現在の施設になってからは削減出来ており取り組みにおける一定の効果はあったと考えられ

前回、計画段階であったFAX用紙削減の取り組みも実践段階に入り、紙の削減に効果が見られる。

太陽光発電システムも2023年8月から稼働し日照時間の長い月では自家発電に貢献年間を通して電力使用量の削減に効果が見られた。

8 環境活動計画とその実施状況及び次年度の取組

	環境活動計画の内容	実施状況(9月～8月)		次年度の取組	是正処置及び 予防処置
二酸化炭素排出量の削減		評価			
軽油	アイドリングのストップの徹底、オイル交換	○	5,000k毎にオイル交換を実施	継続	特に無し
ガソリン	急発進、急加速等アクセル操作にムウのない運転	○	ムウのない運転を毎回実施		特に無し
灯油	使用実績なし	○	毎日実施		特に無し
プロパン	使用量を定期的に記録	○	定期的に記録できた		特に無し
電気	昼休み及び不在時は必要以外の消灯 室内温度の設定 夏26度 冬20度	○	毎日実施		特に無し
グリーン購入	リサイクル商品の購入販売	○	包装用テープの販売		特に無し
環境配慮	エアコンの定期点検	○	3ヶ月毎に実施		特に無し
	太陽光発電機の導入(効果検証中)	△	今後評価		今後評価

廃棄物の排出量の削減	環境活動計画の内容	実施状況(9月～8月)		次年度の取組	是正処置及び 予防処置
一般廃棄物ゴミ・紙類	会議用資料や事務書類の簡素化に取り組んでいる	○	簡素化に取り組み	継続	特に無し
	両面印刷、両面コピーを徹底している	○	徹底されてる		特に無し
	使用済み用紙の裏紙の利用をしている	○	裏紙の利用		特に無し
	使用済み封筒の再利用をしている	○	封筒の再利用		特に無し
	プリンター等、電子メディア等の利用による ペーパーレス化に取り組んでいる	◎	ペーパーレスの本格実施		特に無し

事業系ゴミ	ゴミ分別	○	随時確認し分別	継続	特に無し
	ゴミリサイクル	○	プラ、紙管巻き、リサイクル		特に無し

	環境活動計画の内容	実施状況(9月～8月)		次年度の取組	是正処置及び 予防処置
水資源の削減	蛇口の閉め忘れ防止	○	随時確認	継続	特に無し
	使用時は各自が水量を配慮し使用	○	随時確認		特に無し

9 環境関連法規の順守評価と違反訴訟等の有無

法規名	順守事項	当社の順守内容	チェック日
廃棄物処理法 (廃掃法)	運搬・処分は許可を受けた ものが行う	契約書(許可証、有効期限のチェック)	2024年度 実績なし
	廃棄物処理状況の報告 (前年度実績を4-6で報告を)	マニフェスト管理台帳の報告	2024年度 実績なし
	マニフェスト管理	帳簿の作成(90日、180日) マニフェスト管理台帳	2024年度 実績なし
道路運送車両法	業務用車両の運行管理	車検、車両別運行管理、車検	2024年8月
フロン排出抑制法	業務用エアコンの管理	音や振動、漏れの確認 3ヶ月点検・整備又は1年点検・整備	3ヶ月に1回

環境関連法規の違反及び苦情等はありませんでした。

なお、関係当局より違反、訴訟等の指摘は過去には一度もありませんでした。

環境関連法規に関しては自らが定期的に順守状況をチェックしています。

10 代表者による全体評価と見直しの結果代表者による全体評価と見直しの結果

2024年度(2023年9月1日～2024年8月31日)の見直しは2024年11月20日に行いました。

(達成率項目○4→8、△7→2、×1→2項目)

新しい取り組みによる効果が多く見受けられました。(太陽光発電、ペーパーレス)

未達項目に関しては営業車の増大、加工状況のロス等社内事情による要因が考えられます。

その中でも弊社で出来る事は何か、社内全体で協議し活動して参ります。

2024年 11月 20日

代表取締役 石崎 嘉也